

テンパール GB-XC ビリビリガード Plus

地絡・過負荷・短絡
保護兼用
プラグ形漏電遮断器
[屋内専用]

使用例

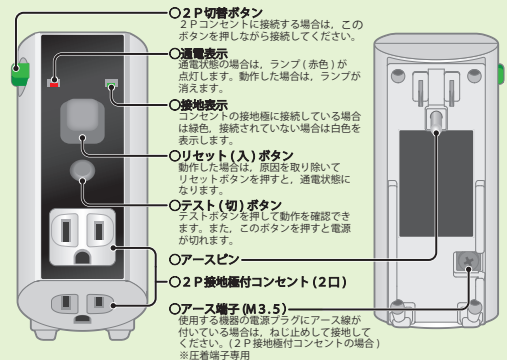
- 改修工事や日曜大工など電動工具を使用する場合
- 洗濯機や電子レンジなど水気や湿気を伴う場所で使用する場合

① 危険な漏電!



2P接地極付
コンセント対応!
2Pコンセントでも使用可能

各部名称と機能説明



地絡・過負荷・短絡保護兼用	定格遮断電流	1.5kA
定格電流	動作時間	0.1秒以内(高遮形)
定格電圧	定格周波数	50/60Hz
定格感度電流	基準周囲温度	40℃
定格不動作電流	使用温度範囲	-10~40℃
衝撃波不動作形	電気用品安全法技術基準適合品	



テンパール工業株式会社 〒732-0802 広島市南区大州3-1-42
技術問い合わせ窓口 TEL (082) 287-9110 FAX (082) 283-4534
受付時間 9:00~17:30 [月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)]
http://www.tempearl.co.jp/

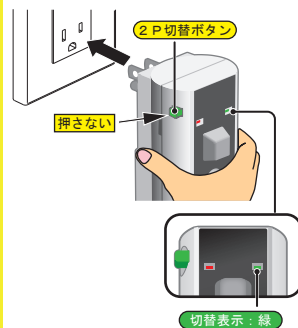
ボタンを押すだけ
簡単切り替え! 危険な漏電からあなたをガード!

テンパール GB-XC ビリビリガード Plus

地絡・過負荷・短絡
保護兼用
兼用
2P+E 2P

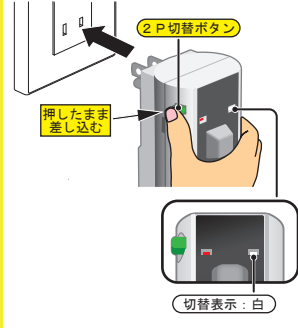
コンセントへの接続方法

○2P接地極付コンセントの場合



切替表示: 緑

○2Pコンセントの場合



切替表示: 白

※取扱説明は、内面に記載しています。



□使用機器の接続方法

接続状態			
接続方法	本製品のコンセント部分にプラグを差し込んでください。	機器のアース線を本体裏面のアース端子にねじ止めしてください。 ※M3・5用の丸型またはY型の圧着端子に対応しています。	機器のアース線をコンセントのアースターミナルに接続してください。 ※接続方法はコンセントメーカーによって異なるため、説明書にて確認して使用してください。

※以下の接続方法では、接地極に接続されていません。

接続状態			
接続方法	本製品のコンセント部分にプラグを差し込んでください。 ※接地極には接続されていません。	2Pコンセント使用時に、2P接地極付プラグを使用した場合、接地されませんので使用しないでください。 ※同時にアース端子にアース線を接続した場合、接地されませんので使用しないでください。	※使用するプラグが接地極付またはアース端子付の場合、2P接地極付コンセントまたはアースターミナル付コンセントを使用してください。

□取付補助具の使用

取付補助具は、本製品がコンセントから容易に外れないよう固定したい場合に使用します。以下の取付上の注意と取付方法をよく読み、正しくご使用ください。

使用上の注意

- 取付補助具を使用する場合は、コンセント差込口の側面でご使用ください。
- 両面テープをコンセントプレート部分に貼って使用しないでください。コンセントプレートが外れたり、破損するおそれがあります。
- 取付補助具を使用すると、他のコンセント差込口が使用できなくなる場合があります。

各部名称		
取付位置(2P接地極付コンセントの場合)		

※取付補助具を使用する場合は、コンセント差込口の側面でご使用ください。

ビリビリガード Plus 取扱説明書

型式: GB-XC
: GT-XC

○このたびは、ビリビリガードPlusをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
○ご使用前に説明書をお読みの上、正しくご使用ください。この取扱説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意

- ご使用前に必ずこの説明書をすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報として注意事項のすべてについて熟知してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。
- △危険** 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を招く可能性が想定される場合。
 - △注意** 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、傷害を招く可能性が想定される場合および物的損害だけの発生が想定される場合。
なお△注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

△危険

- カバーを開けないでください。感電のおそれがあります。
- 本器に表示された容量(1500W)以下でご使用ください。容量を超えると焼損のおそれがあります。火災の原因になります。
- 本製品は特定の電流と過剰の電流との差が規定以上になった時に動作する仕様となっております。2箇所の充電部に触れた場合(両線間)は漏電検知しません。よって、2箇所の充電部には絶対に触れないでください。感電時に動作しません。

△注意

- プラグを中途半端に差し込まないでください。感電や発火の原因になります。
- カバー等が割れた状態やプラグが極に接触している状態で使用しないでください。感電や発火の原因になります。
- 本製品に差し込んだプラグを抜く時は、必ず本体とプラグを持って抜いてください。
- 落としたり、踏んだり、重量物をのせたりしないでください。強い衝撃を与えると感電・故障の原因になります。
- 定期的にプラグ表面や刃の間に掃除をほり取ってください。発煙や発火の原因になります。
- たこ足配線はしないでください。プラグが抜けやすくなり、発熱や発煙の原因になります。
- 高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動衝撃など異常な環境または鉄粉、切削屑、溶接火花等がかかるようなおおよび可燃物の近くに取付けしないでください。
- ゴミ、コンクリート粉、鉄粉等の異物および雨水等が本体内部に入らないように取り付けてください。火災、不動作のおそれがあります。
- 濡れた手で操作しないでください。感電のおそれがあります。また、防水構造ではありませんので、水没させたり丸洗いをしないでください。
- 使用中はアース端子に触れないでください。感電のおそれがあります。
- 本体の定格にあった電源に接続してください。不動作および故障の原因になります。
- 取付後は必ずテストボタンを押して動作を確認してください。また、定期的にテストボタンを押して動作確認を行ってください。ボタンを押して通電表示が消えれば正常です。
- 2P接地極付コンセントで本製品を使用する場合は、コンセントに接続する前に、アースピンの先端を押して、本体に収納されないよう消滅して使用してください。接地されず、感電のおそれがあります。
- 本製品を使用していて通電表示が自動的に消えた場合は、漏電または過負荷です。原因を取り除くか、もしくは最善の電気工事店へご相談ください。
- 自動的に遮断した場合は、原因を取り除きリセット(入)ボタンを押してください。感電、火災のおそれがあります。
- テストボタンをアース線として使用しないでください。
- 電気機器のアース線またはアース端子は、必ず接地してください。
- 定期的にアースピンとアース端子の導通を確認してください。接地されず、感電のおそれがあります。
- 洗剤や殺菌剤をかけないでください。発煙や発火の原因になります。
- インバータ回路の2次側には本製品を接続しないでください。本体の焼損、異常過熱などを招くおそれがあります。
- 取付補助具は、両面テープをコンセントプレート部分に貼って使用しないでください。コンセントプレートが外れたり、破損するおそれがあります。

使用上のご注意

- 本製品は漏電を検知し電路を遮断する機器です。漏電による遮断によって起こる二次的な損害については責任を負いません。
- GB-XCは地絡・過負荷・短絡保護、GT-XCは地絡保護に対応です。配線保護ではありません。
- 本製品を取り付けた電路で地絡が発生した際、同じ電路にある漏電遮断器が動作時間0.1秒以内(高遮形)の場合、その漏電遮断器が電路の上位にあって本製品より先に切れることがあります。また、GB-XCは、本製品の定格電流を大きく超える過電流や短絡電流が流れた場合、上位の配線遮断器や配線用遮断器兼用漏電遮断器が先に切れることがあります。
- 絶縁抵抗を測定するとき、各極と対地間の測定はできません。線間の測定はできません。
- アース端子への接続は、M3・5用の丸型またはY型の圧着端子を使用してください。
- アース端子へのねじ止めは、0.6N・mのトルクで締め付けてください。